

平成 20 年 3 月 13 日
行政改革推進本部会議資料

事務改善の取り組み状況

1. 若手職員「事務改善検討グループ」の提言関係

(1) 行政評価(H20.4月より見直し)

- ・WGを設置し検討(H19.12~H20.1)
- ・本庁全課長へのアンケート調査
見直しの概要
・評価作業の簡素・効率化
・総合発展計画の進行管理を重視
・評価結果を次年度に活かす仕組みづくり
・県民にわかりやすく伝わる工夫

(2) 環境マネジメントシステム(見直しを検討中)

- ・WGを設置し検討(H20.1~H20.2)
- ・職員の意見募集
見直しの方向性
・並立したシステム一本化
・管理内容の簡素化 等

(3) 庶務事務の簡素・効率化

臨時職員の集中化(H20.4月より総務部で試行予定)

(4) 改善のしくみ(H20.5月からモデル職場で試行予定)

- ・WGを設置し検討(H20.1~H20.3)
- ・先進地調査(2/7~2/8)
- ・職員への意見募集
概要 既存の提案制度を改正して実施
 - 1) 「提案」から「自ら改善」へ
 - 2) 全職員参加型で改善が続く新たな仕組みづくり
全庁的な自ら改善制度の創設
表彰制度の創設
 - 3) 推進体制(強力なリーダーシップにより各制度を推進)
 - 4) 県民等から行政改革に対する提案・意見を募集
 - 5) 取り組み状況の情報発信

2. その他

(1) 人事評価

- ・WGを設置し検討(H20.1~H20.2)
- ・簡素化について検討中

(2) 知事・副知事と職員との意見交換(主なもの)

- ・開催箇所: 20回(H19.10.17~H20.1.23)
- ・参加職員: 586人(管理職員: 136人、一般職員: 372人)